令和4年度児童発達支援・放課後等デイサービス　事業所自己評価及びアンケート結果対比表

	事業所評価	チェック項目	利用者評価
環境面	はい（63%） どちらとも（38%）	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい（91%） 9%
	はい（50%） どちらとも（50%）	②職員の配置数や専門性は適切か	はい（100%）
	はい（63%） どちらとも（25%） 12%	③事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい（91%） 9%
適切な支援の提供	はい（50%） どちらとも（38%） 12%	④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか	はい（100%）
	はい（100%）	⑤活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	はい（95%） 5%
連携	はい（25%） いいえ(75%)	⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい（32%） どちらとも（68%）
説明責任	はい（63%） どちらとも（38%）	⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	はい（91%） 9%
	はい（88%） 12%	⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	はい（100%）
	はい（100%）	⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	はい（91%） 9%
	はい（100%）	⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	はい（73%） 23% 4%
	はい（75%） 25%	⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい（100%）
	はい（88%） 13%	⑫子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	はい（100%）
	はい（63%） どちらでも（37%）	⑬定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	はい（91%） 9%
	はい（88%） 12%	⑭個人情報に十分注意しているか	はい（95%） 5%
非常時の対応	はい（75%） 25%	⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	はい（86%） 14%
	はい（38%） どちらでも（62%）	⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	はい（82%） 18%
その他		⑰子どもは通所を楽しみにしているか	はい（91%） 9%
		⑱事業所の支援に満足しているか	はい（100%）

※無回答はどちらともいえないで集計

ご意見
・いつも楽しみにしています。おやつで季節の味を感じたり、色々な刺激を受けられて嬉しいです。
・いつも楽しく過ごさせていただいています。ありがとうございます。
・スタッフの方々にも明るく笑顔がステキな方々ばかりで、とても助かっています。
・子供がいつもとても楽しみにして通所しています。長期休みもこれからも確実に毎週利用できると嬉しいです。
・毎回違う活動で私達親も学校の先生と何やったかな？と楽しみにしています。父母会の活動も始まり毎回楽しみです。
・こどもは、楽しく利用させて頂いています。重症児デイなので、コロナ等感染症に対しての対応をしっかりしてもらえると安心できま
・スマイルの会社のHPに“困っている人を助けよう“とありますが、わが子に対してそのような見方をしているのかなと思うとかなしいです。
困っている人に向けた…など捉え方の相違かもしれないですが、さみしさも感じます。

▶上記アンケートに対しての意見（保護者）
①に対する意見…構造上、やや狭さを感じますが、工夫して活動の場が作られていると思います。
②に対する意見…人員不足を感じる。特に長期休み。
③に対する意見…簡易トイレではなく、大人のトイレを利用するとき、つかまって立つ為に手すりがあってもいいのではないかと思います。
⑥に対する意見…コロナ渦で今日まだできないのが残念です。
コロナ禍でもあるので、今はなくても良いかと思います。
⑮に対する意見…メールでもらっているかもしれないが、コロナに対しての対応マニュアルが分からない。
⑯に対する意見…利用が少ない為、訓練の日の当たらない。全員が年1回は当たるようにして欲しい。
⑰に対する意見…毎回利用させていただく朝は「今日ぶらすさんだよ」に笑顔になります。
⑥に対する意見…わかりませんでした。

▶上記アンケートに対しての意見（スタッフ）
①に対しての意見…1フロアーになっているが、個別の対応が必要な時のスペースがあると良い。
十分なスペースがあるとは言えない。
③に対しての意見…入口段差、トイレの介助の十分なスペースが確保されていない。手すりなどの設置が出来ると良い。
⑥に対しての意見…コロナ渦のため、自然な関わりも少なくなり残念。散歩、公園などの外出は頑張っていると思う。
⑩に対しての意見…今年度から保護者会で保護者同士の関わりを作れたのは良かったと思う。
⑫に対しての意見…外国人の保護者のための連絡帳の書き方など配慮している。
⑬に対しての意見…フェイスブックでの配信を行っている。
⑮に対しての意見…防犯マニュアルにそった訓練も必要。
⑯に対しての意見…訓練の回数が少ない。

自己評価とアンケートについて

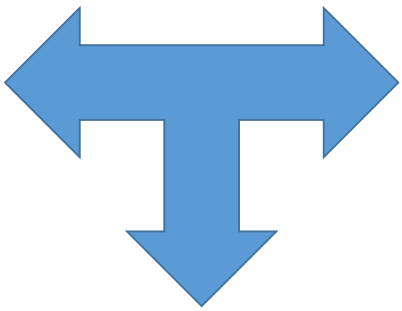
共通点
支援の提供、共通理解については概ねポジティブな意見で一致していた。また、地域との交流については「どちらともいえない」・「いいえ」という意見が多かった。

相違点

環境面、非常時の対応に関しては相違が大きかった。

事業所の強みと改善点

利用者に対する個別の支援の提供や、保護者間、スタッフ間の共通理解はおおむね個人に合わせた支援が出来ていると思われます。家族支援としてスタッフから家族へ必要な情報提供、助言を行えていたことなど、実際の支援に関する点において対応が取れていたものと考えられます。



・今年度もコロナの影響があったものの保護者同士の連携支援の機会を作れたことがアンケートに反映されていると思われます。また地域との交流についてはコロナの状況を鑑みて取り組んでいく必要があると考えます。
・非常時の対策などは年に一度避難訓練を実施はしているが、開催する頻度や防犯対策などの取り組みについて再度検討が必要であると考えます。
・施設内のスペースに関しては、限られた中で工夫し活動や個別の対応ができるよう検討していきます。

改善に向けた取り組み

今年度はコロナ感染症の対策しながら小規模だが保護者会活動にて保護者同士の連携支援の機会を作ることが出来たと思います。今後の取り組みとしましては感染防止に勤めながら、地域との関わりや外部との交流が少しづつできるよう取り組んで行きます。非常時の対策としては、緊急時対応、感染時対応の研修の機会を作り、様々な状況での訓練も頻度を増やして実施できるよう計画し準備を進めていきます。支援については、引き続き子供たちの経験の幅の広がりに繋がるよう、多職種による関わりにて必要な支援の提供が安全に行えるよう整備を図っていきます。